

「将来の社会参加に向けて」

～家庭と地域で何を育てるか～

さまざまな気がかりや診断の周辺にいる子どもたちに、
家族として地域の一員として、私たちは、どんなことができるでしょうか。
相模原市で長らく伴走くださった、篁一誠先生の大切になさっていた
「理解からかかわりへ」そのことについて、30数年にわたって共にした、
自閉症者の親であり、臨床心理士でもある講師が
ライフステージにそって、伝えます。

令和7年2月26日(水)

相模原市民会館 2階 第2大会議室

10:30～12:30 (10:00開場)

講師：角田みすゞ氏

プロフィール

1992年から篁一誠先生の療育指導を受け実践している、35歳の自閉症を末っ子にもつ3人の母。子育て中に働きながら大学と大学院で学び、臨床心理を修め、約17年間福祉系法人で支援者サイドも経験。

現在はこれまでの経験を統合し、コミュニティに恩返しするため、地域を中心にした事業を主催する。 臨床心理士・公認心理士



開催日：令和7年2月26日

会場：相模原市民会館

2階・第2大会議室

時間：10:30～12:30

(10:00開場)

参加費：無料

主催 NPO 法人れんきょう

後援 相模原市
社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会
社会福祉法人 相模原市社会福祉事業団
相模原市民生委員児童委員協議会
相模原市自治会連合会
認定特定非営利活動法人 相模原ボランティア協会